

## 令和5年10月 発地別延べ宿泊客数割合

### 【国内】

(単位：人泊、%)

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和5年10月(速報値)	41,509	85,762	53,874	8,084	20,806	30,045	15,911	48,202	5,978	310,171
令和4年10月(確報値)	52,613	90,876	55,552	8,046	19,529	26,868	14,410	50,133	6,430	324,457
前年同月比	<b>78.9</b>	<b>94.4</b>	<b>97.0</b>	<b>100.5</b>	<b>106.5</b>	<b>111.8</b>	<b>110.4</b>	<b>96.1</b>	<b>93.0</b>	<b>95.6</b>
令和元年10月(確報値)	41,640	94,881	61,361	10,469	26,643	27,985	15,534	48,376	5,516	332,405
令和元年同月比	<b>99.7</b>	<b>90.4</b>	<b>87.8</b>	<b>77.2</b>	<b>78.1</b>	<b>107.4</b>	<b>102.4</b>	<b>99.6</b>	<b>108.4</b>	<b>93.3</b>
令和5年9月(速報値)	41,384	87,205	49,788	7,445	21,244	27,503	12,570	49,733	6,308	303,180
前月比	<b>100.3</b>	<b>98.3</b>	<b>108.2</b>	<b>108.6</b>	<b>97.9</b>	<b>109.2</b>	<b>126.6</b>	<b>96.9</b>	<b>94.8</b>	<b>102.3</b>

### 【国外】

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和5年10月(速報値)	46,479	5,200	12,698	15,088	4,010	3,839	4,808	92,122
令和4年10月(確報値)	9,221	158	841	201	1,179	1,026	1,127	13,753
前年同月比	<b>504.1</b>	<b>3291.1</b>	<b>1509.9</b>	<b>7506.5</b>	<b>340.1</b>	<b>374.2</b>	<b>426.6</b>	<b>669.8</b>
令和元年10月(確報値)	5,788	8,292	8,276	12,082	2,972	3,495	40,231	81,136
令和元年同月比	<b>803.0</b>	<b>62.7</b>	<b>153.4</b>	<b>124.9</b>	<b>134.9</b>	<b>109.8</b>	<b>12.0</b>	<b>113.5</b>
令和5年9月(速報値)	35,571	3,529	8,332	10,075	1,877	2,418	2,910	64,712
前月比	<b>130.7</b>	<b>147.4</b>	<b>152.4</b>	<b>149.8</b>	<b>213.6</b>	<b>158.8</b>	<b>165.2</b>	<b>142.4</b>

### 【全体】

	合計
令和5年10月(速報値)	402,293
令和4年10月(確報値)	338,210
前年同月比	<b>118.9</b>
令和元年10月(確報値)	413,541
令和元年同月比	<b>97.3</b>
令和5年9月(速報値)	367,892
前月比	<b>109.4</b>

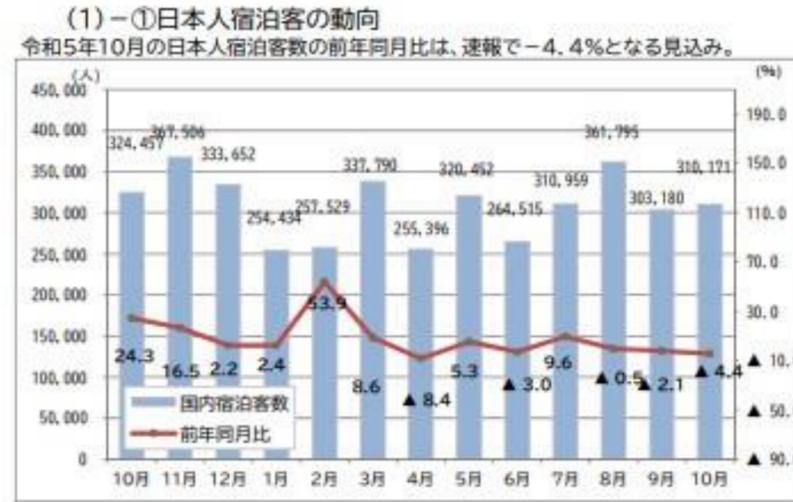
- ①調査対象施設は従業員数10人以上の全施設(189施設 令和5年1月時点)
- ②令和元年の数値については、上記①の施設数をもとに推計しています。
- ③発地別延べ宿泊者数は、速報の公表時に大きく変更されることがあります。

出典：大分県観光統計調査

#### <傾向・分析>

- ・国内の延べ宿泊客数は、前月比102.3%、前年同月比95.6%、コロナ禍前の令和元年同月比は93.3%。全国旅行支援が開始され、旅行機運の高まっていた前年同月と比較してもほぼ同水準の宿泊客数となった。
- ・国外の延べ宿泊客数は、水際対策が大幅に緩和された前年同月と比べても669.8%と順調に回復。令和元年10月は、ラグビーW杯開催の影響で特に欧米豪からの宿泊客が多かった月だが、日韓関係悪化の影響で韓国からの宿泊客は少なかった。香港や台湾、タイからの宿泊客数は順調に回復しており、全体では令和元年同月比113.5%とコロナ禍前を上回った。
- ・全体の延べ宿泊客数は、前月比109.4%、前年同月比118.9%、コロナ禍前の令和元年同月比は97.3%となった。

令和5年10月の宿泊客等の動向  
(令和4年10月～令和4年12月確報、令和5年1月～令和5年10月速報)



※観光施設の対前年比は、休業業・未提出施設を除いて算出しているため、過去に公表している値と比較すると一致しない場合があります。

出典：大分県観光統計調査

<傾向・分析>

- ・日本人宿泊客は、令和4年10月以降は季節的な増減はあるものの、新型コロナウイルスによる行動制限等もなかったことなどから大きな減少はなく推移している。
- ・外国人宿泊客は、令和4年10月の水際対策緩和以降順調に回復しており、令和5年10月の宿泊客数は水際対策緩和以降最多となった。
- ・有料観光施設の入場客数は、特に8月の夏休みシーズンやGWのある5月など、長期休暇の時期に特に増加傾向にある。令和5年10月は前年同月比109.6%と増加となった。
- ・全体においては、令和4年10月以降国内客は大きな増減なく推移しているものの、外国人宿泊客の大幅な回復により、全体としての宿泊客数は前年と比べても増加傾向が続いている。